

くりまっこ



「津市おはなしグループ連絡会」による「おはなし会」がありました！

5月27日（水）に「津市おはなしグループ連絡会」の方々が来校し、全学年を対象に、「おはなし会」を行っていただきました。3限目には、1年生・3年生・5年生に向けて、4限目には、2年生・4年生・6年生に向けて、それぞれの学年の発達段階に合わせた本を3冊ずつ準備していただきました。準備された本の原作は、日本だけでなく、海外の本も含まれています。本を通して、海外の文化を知るよい機会にもなりました。

この「おはなし会」ですが、よくある「読み聞かせ」とは異なり、本を見せながらではなく、語り手が、本に記載された内容をすべて記憶した上で、子どもたちを前に情感を込めて語っていくというもので、その記憶力には脱帽してしまいます。おそらく言葉としてではなく、文章を情景に置き換えて覚えているのではと思いました。このことから、読書をすることで、感性を豊かになり、想像力が育つということにも納得できます。「津市おはなしグループ連絡会」の皆さん、ありがとうございました



引き渡し訓練へのご参加、ありがとうございました！

6月3日（水）は、台風6号の接近に伴い、暴風警報等が発表される可能性が高いことから、前日にマチコミで臨時休校のお伝えをさせていただきました。もし、子どもたちの在校時に暴風警報等が発表され、安全に帰宅することが困難である場合は、今回の引き渡し訓練のようにマチコミでメール配信したうえで、学校でお子様の引き渡しとなります。6月18日の訓練では、引き渡しの手順を知っていただき、速やかに引き渡しが行えるようにすることや災害時に関わる日頃の準備や防災意識を高めておくことの大切さに気付くことを目的に行いました。ご協力ありがとうございました。

下水道出前授業（４年生）を行いました

6月10日（水）3限目に、4年生は下水道についての理解を深めるため、三重県下水道公社の方に来ていただき、「下水道出前授業」をしていただきました。まず、上水道と下水道について詳しく教えていただいた後、COD という水の汚れの指標を使って、川の上流・中流・下流の汚れの違いとそこに住む魚を教えていただきました。次に、家から出る下水の量と COD を教えていただきました。台所は料理の油などを含む水を流すので COD が高く、油はできるだけキッチンペーパーや新聞紙でふき取ってから流すということを教えていただきました。浄化センターに流れてきた汚れた下水は、微生物の力を使って、きれいにしてから川や海に流すそうです。そして、COD の測定実験（パックテスト）を醤油・ガムシロップ・麦茶を使って子どもたちが行い、最後に、汚れをきれいにする微生物の動画を見せていただきました。家庭で出る油の汚れには驚いたようで、これからはどのようにすればよいか考えるきっかけになったのではないのでしょうか。



4年生で食教育を行いました

栗真小学校の給食は、白塚小学校で調理されたものを運んでいただいています。また、白塚小学校在籍の栄養教諭に来ていただいて「食教育」の授業をお願いしています。6月22日（月）2限目には、4年生で「給食から出るごみから環境について考えよう」というテーマで、食教育を行っていただきました。まず、どんなごみが出るのかを考え、発表しました。そして、給食から出るごみの種類や家と給食でのちがいを考えました。特に、牛乳パックがトイレットペーパーに、廃油がバイオディーゼル燃料に、食べ残しがたい肥になることや、地元の食材を使うことにより、輸送費や二酸化炭素などの削減につながることを教えていただき、環境にやさしいと感じたことと思います。そして、何よりも、学校生活や家庭での生活など、実際の生活の中で、ゴミを少なくし、環境を良くしていく取組を進めていってほしいと思います。

